



令和2年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎ Kids NO. 43

令和3年3月5日

文責:校長 神尾孝弘

6年生を送る会～感謝の気持ちを伝えました～

3月2日(火曜日)に「6年生を送る会」が開かれました。会場の体育館は、5年生を中心に在校生が心を込めて作った、花飾りや輪飾り、6年生の似顔絵などで彩られています。

会のはじめに、登校班の引き継ぎがありました。次に鼓笛の引き継ぎも行われました。立派な態度で、6年生から班旗や指揮杖を引き継いだ在校生は、とても頼もしく見えました。こうして、福田小学校の伝統が次の学年へと引き継がれていくのです。



今年は、感染症対策のため、事前に録画したメッセージや演奏の映像を会場で見的形式で会が進みました。映像の中には、6年生に対する感謝の言葉や中学校へのエールがたくさんちりばめられていました。また、在校生からは、今までお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるために、各学級で作ったプレゼントやメッセージも手渡されました。6年生は、「いつもと違う送る会だったけれど、みんなの気持ちがとてもよく伝わって嬉しかったです」と話していました。

6年生からも、在校生へお礼の演奏とメッセージが贈られ、とても温かい時間が流れていきました。春になって、福田小学校での思い出を胸に、中学校でも活躍する6年生の姿が楽しみです。そして、在校生は次の学年へと進級し、次の福田小学校を作っていくことでしょう。みんなの心がこもったとても素敵な「6年生を送る会」でした。



【北海道からのローズラビット】

北海道のNPO法人「みみをすますプロジェクト」の皆さんから、ローズラビットが贈られてきました。震災後、5ヶ年計画で川俣町の子どもたちを北海道に招き、北海道宿泊学習の運営をされた皆さんです。先月13日に震度6の大きな地震があった川俣町の子どもたちに元気を届けようと贈ってくださったものです。遠く離れた北海道から、ローズラビットに込めた温かいエールを贈ってくださった「みみをすますプロジェクト」の皆さんの気持ちに応えられるよう、みんなで力を合わせて、元気で明るい毎日を過ごしていきたいと思います。

